

政務活動報告書 No.1

活動事項	「中国横断新幹線(伯備新幹線)中海・宍道湖・大山圏域整備推進会議」 設立総会
活動年月日	令和元年5月22日(水)
場 所	松江テルサ1階 テルサホール (松江市東朝日町478-18)
活動の相手方	松浦正敬松江市長、国土交通省他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 国が昭和48年に基本計画路線に指定したまま具体的な進展がない中国横断新幹線(伯備新幹線)の早期実現を目指すため、「中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議」を設立し、整備を推進する。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 設立発起人代表挨拶 2 来賓挨拶 3 議事 4 総会決議の採択 5 ガンバロウ三唱 <p>【結果(成果)等】 次期整備計画に位置づけることや予算総枠の拡大などを要望していくことを決議した。 中海・宍道湖・大山圏域が新幹線で都市部と結ばれると、大幅な時間短縮となるだけでなく、人口減少対策、大都市への一極集中の是正などに貢献する。新幹線整備は必要だ。今後、県民との情報共有を図ると共に、伯備新幹線の整備計画実現に向けて、働きかけていきたい。</p>
関連領収書番号	503

令和元年5月7日

鳥取県議会議員 鹿島 功 様

(仮称)「中国横断新幹線(伯備新幹線)中海・宍道湖・大山圏域
整備推進会議」設立準備会

会長 松浦正敬
(松江市長)

(仮称)「中国横断新幹線(伯備新幹線)中海・宍道湖・大山圏域整備推進会議」
設立総会へのご臨席について

平素から、本会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国的な新幹線ネットワークの整備は、東京一極集中の是正による地方の創生や大規模災害時の代替機能の確保など、圏域の経済力・地域力・魅力の向上のみならず、国益に大きく寄与するものとして、早期に実現するべきと考えています。

ご承知のとおり、この圏域においては、昭和48年に「山陰新幹線」及び「中国横断新幹線」(伯備新幹線)が基本計画路線に指定されて以降、具体的な進展がない状況が続いています。

そのため、平成30年10月29日に、「中国横断新幹線」(伯備新幹線)の整備を推進するため、圏域の5市で構成する準備会を設立しました。この間、国への要望活動や研修会を開催するとともに、圏域の議会や経済界の皆様にも参画の呼びかけを行うなど、諸準備をすすめてまいりましたが、いよいよ5月22日に推進会議を設立する運びとなりました。

つきましては、設立総会を下記のとおり開催しますので、御多忙の折とは存じますが、ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 総会日時 令和元年5月22日(水)16時00分～17時00分
- 2 会 場 松江テルサ1階 テルサホール
(松江市東朝日町478-18 Tel0852-31-5550)
- 3 その他 別紙により、整備推進会議設立総会のご臨席について、
5月15日(水)までにFAXにてご報告ください。

【事務局】松江市歴史まちづくり部交通政策課(担当:佐藤、足立)

電話 0852-55-5209/FAX 0852-55-5915 E-Mail:kotsu@city.matsue.lg.jp

政務活動報告書 No.2

活動事項	地元国会議員事務所訪問による意見交換
活動年月日	令和元年8月22日(木)
場 所	国会議員事務所
活動の相手方	地元選出自民党議員、比例区自民党議員
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 国予算における鳥取県の政策提言、先進的取組について内容聴取、意見交換を行い、その結果を県政への提言等につなげる。</p> <p>【内容】 石破茂衆議院議員、赤沢亮世衆議院議員、舞立昇治参議院議員、青木一彦参議院議員事務所へ挨拶、その後衛藤晟一参議院議員、北村経夫参議院議員に挨拶し、地元鳥取県の課題及び現状を踏まえた今後の取組方策に係る展望について意見交換を行った。</p> <p>【結果（成果）等】 今後の議会活動等に参考となった。鳥取県の課題及び現状を調査し、議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	808

政務活動報告書 No.3

活動事項	JR 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会 令和元年度総会
活動年月日	令和元年9月11日(水)
場所	松江エクセルホテル東急 (島根県松江市朝日町 590)
活動の相手方	JR 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 JR 伯備線(岡山～米子～出雲)における高速化・新幹線化に向け、関係する三県と JR で協議し、早期実現を図る。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告について ・平成30年度歳入歳出決算について ・令和元年度役員の改選について ・令和元年度活動方針及び事業計画(案)について ・令和元年度歳入歳出予算(案)について <p>【結果】 今後も JR 伯備線高速化・新幹線化を促進するため、JR 西日本及び国に向けて要請活動することを満場一致で確認承認した。</p>
関連領収書番号	908

政務活動報告書 No.4

活動事項	アジアの自由と民主主義を促進するシンポジウム
活動年月日	令和元年10月19日(土)
場 所	TKP 九段下神保町ビジネスセンター
活動の相手方	加瀬英明氏 (外交評論家) 渡辺利夫氏 (前拓殖大学学長) 王明理氏他アジア諸民族の登壇者(資料添付)
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 アジアにおいて、各民族、各国家の伝統と歴史に沿った形での自由と民主主義の促進、民族自決権の確立、難民問題の解決、社会的格差の是正などについて内容聴取し、その結果を県政への提言等につなげる。</p> <p>【内容】 第一部 基調講演 渡辺利夫氏(前拓殖大学学長) テーマ「日本の国柄をどう考えるか」 第二部 アジア諸民族の訴え</p> <p>【結果(成果)等】 前拓殖大学学長の講演で、個人を尊重するがあまり、今のまとまりのない社会になりつつある。連綿と続いてきた日本の歴史のなかで家庭が崩れ、地域が崩れ、日本の社会が崩れそうになりつつある。日本の憲法のように、家庭のあり方、国のあり方がうたわれていない国は世界でも少ない。先進国の仲間入りをするようになった今、日本が持つ天皇制のすばらしい文化を今こそ再認識し見つけなおす必要があるとの話。全く同感である。 交流人口の拡大でアジア諸国の誘客増やしていきたいと思う。鳥取県議会人の一人として現場の声を聞くことができた。</p> <p>中国ウイグル、モンゴルチベットの方の話は、想像を絶するような政府の弾圧が続いている。これは、新聞・TVではほとんど報道はされていなくこの紙面では書きづらいほどの状況だそうである。韓国、バングラデッシュ台湾香港の情勢の生の声も聞き、マスコミで見聞きするよりかなり深刻と聞いた。皆さんお話の結果は、今の香港、明日の台湾、その次が日本の沖縄ですと口をそろえて訴えておられた。富裕層の一部の邦人客は増えてくるが相手国の本当の事情もしっかりと勉強しておく必要があるとつくづくと感じた。</p>
関連領収書番号	1005、1006

政務活動報告書 No.5

活動事項	伯備新幹線の早期実現を求める総決起大会
活動年月日	令和元年10月20日(日)
場所	安来市総合文化ホール「アルテピア」
活動の相手方	中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議他 藤井 聡氏(京都大学大学院教授)
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 地元の機運をさらに高めるとともに、住民の皆様にも新幹線整備の必要性や効果について知ってもらい、「中国横断新幹線」(伯備新幹線)の整備を推進する。</p> <p>【内容】 第1部 総決起大会 主催者挨拶、来賓挨拶、大会決議、決意表明等 第2部 記念講演 講師:藤井 聡氏(京都大学大学院教授)</p> <p>【結果(成果)等】 伯備新幹線の整備計画を、要望し、実現に向け今、行動する時だ。講師の藤井聡先生の話でも、今、結束して行動を起こすときであり、岡山―米子間が最短40分で結ばれるとその経済効果は、鳥取県で2,97兆円、島根県5,81兆円とのことだ。後は、皆がどう行動をするかである。「やるなら今でしょう!!」とのこと。全くその通りと感じた。 今後の議会活動を通して県民との情報共有を図ると共に、伯備新幹線の整備計画実現に向けて、働きかけていきたい。</p>
関連領収書番号	1007

政務活動報告書 No.6

活動事項	中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進総決起大会
活動年月日	令和元年11月12日(火)
場所	東京都 衆議院第1議員会館
活動の相手方	平井知事、伊木4車線化促進期成同盟会会長、青木一彦国土交通副大臣、国土交通省他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 中国横断自動車道岡山米子線の全線4車線化の早い完成に向けて早期事業化を求める要望活動。</p> <p>【内容】 平井知事、伊木4車線化促進期成同盟会会長の挨拶を受け、青木一彦国土交通副大臣、関係地元国会議員、市町村長、国土交通省、西日本道路(株)等の挨拶があり、目的実現に向けて決議した。</p> <p>【結果(成果)等】 中国横断自動車道岡山米子線について、全線4車線化早期実現の流れを確かなものにするよう地元関係者の熱意を伝えた。</p>
関連領収書番号	328

政務活動報告書 No.7

活動事項	鳥取県自民党県議会議員研修
活動年月日	令和2年1月16日(木)
場 所	国会議員事務所・衆議院第二議員会館室
活動の相手方	総務省、情報流通行政局地域通信振興課 課長補佐 植村昌代氏他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 令和2年度国予算概要説明</p> <p>【内容】 関係地元国会議員事務所へ挨拶、その後各課からの説明を受けた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ローカル 5G、AI、IOT、ICT 等への促進支援策について 2. インバウンドにおける地方の受け入れ環境整備と誘客プロモーションの支援策について 3. 農林水産業における輸出支援策及び、CSF などの疾病対策 4. 防災、減災、国土強靱化の3か年緊急対策について 5. 「まち・ひと・しごと」第2期総合戦略の概要と重点事業について 6. 健康寿命の延伸対策について 7. 児童虐待防止の抜本的強化について 8. TPP11 や EPA、日米貿易協定等の対策 <p>【結果（成果）等】 この予算レクチャーを受け、国の考え方が非常によくわかった。これを参考にして本県予算の流れがよくわかり、議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	1207、104、105

